

第4回 糸の魔法！【刺し子】の巻

みんな、刺し子って知ってる？線を描くように刺しゅうをした布のことだよ！きれいなだけじゃなくて、布の補強にもなるんだって。魔法みたいだね！今回は、この素敵な刺し子のハンカチの作者、阿部達也さんに会いに行ってきたよ～♪



なんと、刺しゅう歴は10年以上の大ベテラン！西区寺尾にある就労継続支援B型スペースBeさんに週に5日通いながら、刺しゅうにもとりくんでいる阿部さん。「完成したら綺麗だろうな。色々な人に使ってほしいな。」って思いながら作っているんだって。それを見守るスタッフの牧野さんは、「大好きな刺しゅうを通して、阿部さんが目標を持って頑張ること、作品を仕上げる達成感を感じてもらうために、みんなで応援しています。」って言ってたよ。阿部さんが刺しゅうをして、次にボランティアさんが玉止めをして、阿部さんのお母さんが裏地をつけて仕上げてくれているんだって。みんなで阿部さんを応援しながら協力して作品を作っているんだね。だからとってもきれいなんだろなあ。き～らりん☆



好きな色は青とピンク

完成まで2週間から1ヶ月かかるそうです

広報紙リニューアル記念！

★クイズ&アンケートに答えて応募 Part2★



6月発行のSunsetOrange創刊号クイズ&アンケート企画では、たくさんのご応募ありがとうございました！応募総数は40件、幅広い年代の方からのご応募がありました。「西区の福祉活動の状況が理解できて参考になる」「各記事個性がありながらも全体的にまとまりがあり読んでいて楽しかった」「ふくしのコラム、参加という言葉を考えさせられました」などのご意見を頂戴しました。

ご好評にお応えして、第2弾を企画します！クイズに正解してアンケートと必要事項をご記入いただいた方の中から抽選で10名の方にJCBギフトカード(1,000円分)をプレゼント♪

次の①～⑤の必要事項とクイズ・アンケートの回答をGoogleフォームもしくははがきでご応募ください。

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号



クイズ

西区社協に寄付された使用済み切手は、どのように活用されるでしょうか？  
→災害支援基金に積み立てられ、〇〇〇支援などに活用

アンケート

この広報誌の感想をひと言お願いします。

◆締め切り

2024年1月31日(水)必着

商品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。  
個人情報は今回のクイズ&アンケート企画に限って使用いたします。

◆応募先

西区社会福祉協議会(下記参照)  
「サンセットオレンジ読者プレゼント」係  
もしくは左の二次元コードから



社会福祉法人  
新潟市社会福祉協議会  
西区社会福祉協議会

Nishi Ward  
Council of Social Welfare



この夏、イオン新潟西店にて行われた「西区社協eスポーツフェス アソビでふくしに出会う夏」。子どもたちにとって親和性の高いゲームというツールを通して福祉や障がいについて知ってもらおうという企画で、270名の参加者があり大盛況で幕を閉じました。  
当日は、バリアフリーeスポーツの企画運営を手掛ける株式会社ePARAの全面協力のもと、先天性全盲のプレイヤーによる音声情報みでの格闘ゲームの実演や、車いすeサッカー選手とプログラマーの共闘、肢体不自由のある方も操作しやすいコントローラーによる市社協キャラクターきらりんとの対戦など、盛りだくさんでした。参加者からは「ふくしは大変な人の手助けだと思っていたけど、それだけでなく一緒に楽しむこともできることがわかった」「当事者との出会いはふくしを知ることになる、そして当事者というくくりではなく、一緒に遊んだ仲間達になれる、そんな風に思えました」といった感想が聞かれました。

西区社会福祉協議会  
西区ボランティア・市民活動センター

〒950-2054  
新潟市西区寺尾東3丁目14-41  
西区役所健康センター棟1階

電話：025-211-1630  
FAX：025-211-1631

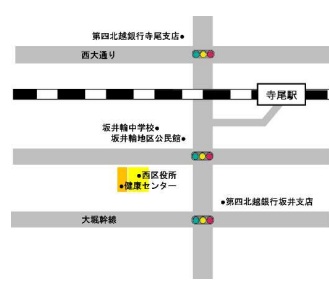
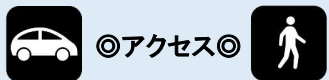
メール：ward-csw.w@syakyo-niigatacity.or.jp  
ホームページ：https://niigatanishiku-syakyo.jp/



ホームページ  
各種様式の  
ダウンロードもできます



Facebook  
イベントなどの  
最新情報をチェック！



西区地域福祉推進フォーラムにて  
ePARA代表 加藤 大貴氏 特別講演決定！



『本気で遊べば、  
明日は変わる。』

西区社会福祉協議会  
会長感謝状贈呈式同時開催  
令和5年

11/30(木)

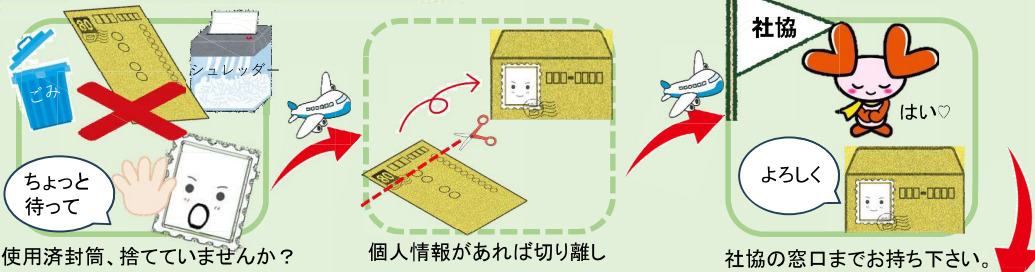
13:30~16:00  
黒崎市民会館  
1階ホール





# 使用済み切手の旅

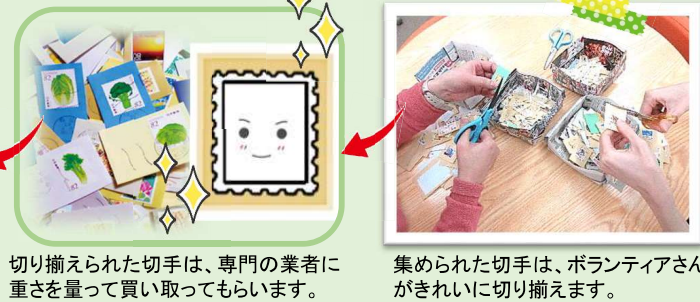
西区社協窓口で使用済み切手の回収を行っているのをご存知ですか？  
回収後の切手がどのように活用されるのか、ご紹介します！



## 捨てずに活かしてSDGs!

捨てる“紙”のなかに、活かす“紙”あり！

収益は新潟市社会福祉協議会の災害支援基金に積み立てられ、被災地支援などに活用されます。みなさんのご自宅や職場などでも集めていただき「集めて送るボランティア・寄付活動」として、社会貢献活動にご協力ください。



# ふくしのコラム

## 【こころのバリアフリー】

表紙のeスポーツイベントでは、視覚障がいがあっても格闘ゲームが楽しめる機能や、肢体不自由のある人も操作しやすいコントローラーなどの活用がされています。こんなふうにも、障がいがあっても一緒に楽しめる工夫や便利な福祉機器が数多く誕生し、普及してきています。バリアをなくすための工夫(バリアフリー)や、誰もが使いやすい工夫(ユニバーサルデザイン)の考え方も色々な場面で耳にするようになりました。

車いすユーザーの方が「たとえば、もっと身近に車いすユーザーがいれば、“自分ごと”じゃなくてもせめて“友達ごと”として考えられると思うんです。」とお話されていたことがあります。

自分とは異なる状況にある相手について、コミュニケーションを通して相互に理解を深めること。相手を思いやる気持ちや行動。機器や設備の工夫だけではなく、大切なのはそういった心の距離感なのかもしれませんね。



# 西区社協 出前講座



私たちは日頃、各種講座やイオン新潟青山店での社協のひろばなど、学校や地域の方々向けの講座を企画・運営しています。それでも、もっと気軽に楽しく福祉について知ってみたい。また、西区で暮らしたり働いたりしている皆さんのことをもっと知りたい。そんな思いで出前講座メニューを作成しています。

- ・認知症サポーター養成講座
- ・エンディングノート介護版「よろしくねノート」書き方講座
- ・地域での見守り活動についての講話
- ・ボランティアってどんなもの？
- ・防災をカードゲームで学ぼう
- ・企業や従業員のお悩みに寄り添うふくし講座

講座の内容や構成は、ねらいや参加対象、ご希望などを打ち合わせのうえ、オーダーメイドで対応することもできます。西区社協職員だけでは対応が難しい場合も、外部講師のご提案も可能です。ぜひお気軽にご相談ください。

## 教えて！みつばちキャラバン隊



今年のボランティア講座『知的障がい・発達障がいの理解とかかわり』の中で講師をつとめてくれたのは、「みつばちキャラバン隊」のみなさん！開催のたびに毎回満席となるみつばちキャラバン隊の活動について、メンバーのみなさんにお話を伺いました！



## Q.みつばちキャラバン隊って、どんな団体なの？

⇒新潟市障がい者就労支援企業ネットワーク(通称:みつばち)から生まれました団体です。知的障がい発達障がいの方々の感覚や気持ちに焦点を当てた疑似体験を提供する出前チームです。



## Q.講座では、どんなことをするの？

⇒知的障がい・発達障がい、精神障がいの特性は外見上わかりづらいため誤解を受けやすく、周囲が気がつかず、配慮がしにくいことが課題です。障がいのある方が陥りやすい混乱や緊張、もどかしさを体験します。

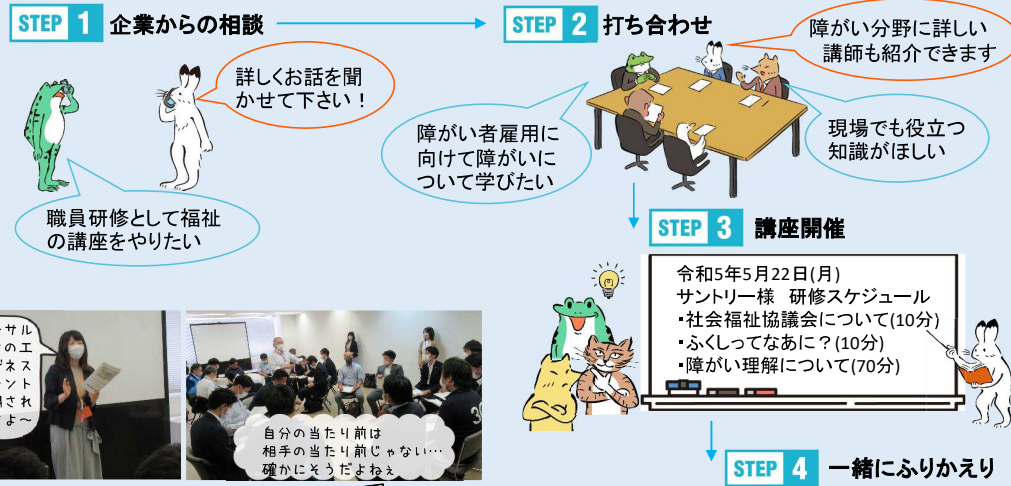
## Q.講座を通して伝えたいことは？

⇒障がいに関する理解が広がることで、障がいのある人への優しいまなざしを増やしたい。少数の専門家よりも、多数の理解ある市民の存在が必要です。だれでも住みやすい地域であり、人に優しい地域となります。

～受講後のアンケートより～

- ・優しい環境をつくれるように意識して人と接したい。
- ・周囲の方々を知る努力をしながら、それぞれの方にあつた接し方、伝え方を心掛けようと思った。
- ・障がいということについて自分事としてとらえる良い機会になった。

# 企業向け出前講座 もやっています！ サントリービバレッジソリューション株式会社 様の場合



→ アンコール講座も開催しました！